



# 日本家族看護学会

Japanese Association for Research in Family Nursing

International Exchanges Committee  
Newsletter - February 2022 Vol. 4

## ■委員会だより

本年度、日本の家族看護を世界に発信することを支援するという目標を掲げ、第28回日本家族看護学会学術集会では、『家族看護学の若手研究者・実践者でネットワーキングしませんか』と題した交流集会を開催しました。前半ではIFNAのStudent Engagement Group代表の紹介動画に加え、JARFNの委員会からのメッセージを紹介し、後半は若手研究者や実践者といったスモールグループに分かれてディスカッションを行いました。40名を超える参加者からは「専門以外の領域の方とディスカッションができて楽しかった」、「コロナ禍で同じような境遇で頑張っている仲間とつながることができ、頑張ろうと思えた」などポジティブな感想が得られました。今後も継続的に若手研究者のネットワーキングの機会を設けてほしいとの要望があり、2022年度の活動につながる企画となりました。

## ■活動紹介

●第7回世界看護科学学会学術集会：2022年10月18-19日、台湾台北市

Online 参加可 <https://twna2022.org/7wans/>

主催：Taiwan Nurses Association (TWNA) and Asia American / Pacific Islander Nurses Association (AAPINA)

テーマ：Nurses Together for Global Challenge

プログラムには、招待講演が4セッションあり、日本小児看護学会を代表して、本委員会の本田順子氏がPractice（看護実践）のセッションで講演します。他のセッションも日本の研究者が学会組織を代表して、講演しますので、関心のある方は是非ご参加ください。

※抄録締め切りが3月15日まで延長になりました。

●第25回EAFONS(East Asian Forum of Nursing Scholars)：2022年4月21-22日

Online 開催となり、参加登録は4月11日まで受付中です。<https://2022eafons.conf.tw>

主催：National Yang Ming Chiao Tung University（台湾）

テーマ：Preparing Doctoral Nursing Scholars and Leaders for Person-Centered Smart Care

特にアジアに共通のグローバルな課題、多様な価値観に触れる機会になります。関心のある方はぜひご参加ください。



## ■世界の車窓から

International Family Nursing Association (IFNA) の支部について紹介します。現在、IFNAの支部は英国・アイルランド支部とオーストラリア・ニュージーランド支部の2つがあります。英国・アイルランド支部は、2017年に発足し、現在180名の会員がいます。

イギリスとアイルランド全土で家族看護学を推進するために、積極的かつ生産的に活動しています。ニュースレターの発行や定期的にWebinarを開催しています。2022年には、「遺伝子疾患をもつ子どもと家族について」「早期キャリア研究者セミナー」などが企画されています。

下記のWebサイトでその活動内容を見ることができます。オーストラリア・ニュージーランド支部は、まだ小さいですが現在25名ほどが所属しており、毎月ニュースレターを発行したり、ゲストスピーカーを招いてミーティングを行ったりと活発に活動しています。ニュースレターは下記のWebサイトに掲載されています。

日本にはIFNAの支部はありませんが、JARFNがIFNAと連携をし、支部のような役割を担っていますので

(JARFN会員はIFNAの年会費がディスカウントされます)、今後各チャプターとも連携し、情報共有や発信を行っていきたく考えています。

UK and Ireland Chapter

Co-Leaders: Veronica Swallow and Veronica Lambert

<https://ifnaukandireland.org>

Twitter handle: @IFNAUKIreland

Australia New Zealand Chapter

Chair: Elisabeth Coyne

<https://internationalfamilynursing.org/chapters/australia-new-zealand/>

国際交流委員会メンバー：●委員長：池田真理

●委員：荒木暁子、上野里絵、本田順子、山花令子、山本弘江